

名古屋大学博士課程教育推進機構・学術主任専門職又は学術専門職の募集について

名古屋大学博士課程教育推進機構（以下「本機構」という。）は、世界屈指の水準の博士課程教育を実現し、学術界のみならず、産業界、国際機関等、日本国内外のあらゆるところで活躍し得る博士人材を育成することを目的に設置され、学内での連携基盤として機能しております。

本機構では、博士課程学生支援及び名古屋大学で実施している博士課程教育プログラムとの教育連携に係る業務等を担当する学術主任専門職又は学術専門職を下記のとおりに募集します。

記

1. 所 属：名古屋大学博士課程教育推進機構（名古屋市千種区不老町）

2. 募集人員：学術主任専門職又は学術専門職（任期付正職員） 1名

3. 勤務場所

【雇入れ時】

名古屋市千種区不老町 名古屋大学東山キャンパス

【変更の範囲】

東海国立大学機構が指定する就業場所（名古屋大学内）

4. 業務内容：

【雇入れ時】

本学では、令和6年度より「東海国立大学機構メイク・ニュー・スタンダード次世代研究事業」（以下「MNS事業」という。）として、博士課程に進む学生が、博士後期課程3年間を通じて深い学識と卓越した能力を身につけ、その経験で培った様々な力を、博士学位取得後に社会の多様な場で発揮できるよう、博士後期課程における研究と生活を両面からサポートしています。

また、このMNS事業を通じて輩出する博士人材が、我が国の継続的な学術の深化や、次世代の科学技術・イノベーションの創出を担い、活力ある社会の構築に寄与することを期待するものです。

募集する職員は、MNS事業に係る以下の業務を担当するとともに、プログラムの教育効果の分析、及び分析を踏まえた新たな企画を主体的に行うものとする。また、博士課程学生支援事業を行うにあたり、本学が実施する博士課程教育プログラムとの教育連携も行うものとする。

- ・博士学生支援事業の運営、管理
- ・博士学生支援事業の制度設計関連業務

- ・所属部門内外の教職員との連携
- ・企業や海外大学等との連携
- ・留学生含む学生からの相談への対応（日本語、英語）
- ・所属部門の活動についての情報発信
- ・その他所属部門が指示する業務等

【変更の範囲】

東海国立大学機構が指定する業務

5. 応募資格：

- （１）博士人材のキャリア形成支援及びグローバル人材育成等に強く関心を持ち、関連する取り組みの企画・推進に携わる意欲を有すること。
- （２）修士以上の学位を有する者
- （３）大学生または大学院生に対する支援業務に関する知識及び実務経験を有することが望ましい。
- （４）日本語及び英語が堪能で、両言語による通信業務、学生周知ができる者が望ましい。

6. 雇用期間：令和９年４月１日～令和１０年３月３１日

雇用期間満了時に、評価の上で年度ごとに更新する可能性あり。ただし、更新する場合でも最長３年間（令和１２年３月３１日まで）とする。

定年は、東海国立大学機構職員就業規則による。（現在は６２歳。今後、段階的に６５歳まで引上げ予定）

7. 勤務条件

- ・勤務時間：月～金の週５日、８時３０分～１７時１５分(休憩時間１２時～１３時)
- ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（１２月２９日～１月３日）
- ・休暇：年次有給休暇、特別休暇等
- ・給与：年俸制（名古屋大学博士課程教育推進機構学術専門職の給与基準による）
通勤手当支給（支給要件有り、上限１５０，０００円／月）
- ・保険等：文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険

8. 応募書類 ※すべて電子ファイルで送付願います。

- ①履歴書（様式任意、E-mailアドレス記入、写真貼付のこと）
- ②職務経歴書
- ③応募動機・抱負等(日本文の場合 1,200 字程度、英文の場合 A4 ダブルスペース 2 枚程度)
- ④人物などについて照会できる方２名の氏名、所属、肩書と連絡先（電話番号及びメールアドレス）

ドレス)

⑤ 2021 年 11 月より「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式 1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。

<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB>

なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります

9. 応募期限：令和 8 年 1 1 月 1 3 日（金）17 時必着

10. 選考方法：

書類選考の上、オンライン上で面接を以下の日時で実施いたします。

令和 8 年 1 2 月 2 日（水） 11：00 から 12：00（30 分程度で実施）

※日時指定に関する希望は応じることができませんのでご了承ください。

※書類選考の結果及び面接時間は 1 1 月 2 5 日（水）12 時までに連絡します。

必ず連絡の取れる連絡先（携帯電話番号・メールアドレス等）を履歴書に記載願います。

11. 応募書類提出先及び問い合わせ先

名古屋大学教育推進部教育企画課 担当：坪内

E-mail：tsubouchi.shinobu.i0@mail.f.thers.ac.jp

TEL（052）789－5265 FAX（052）789－4647

※ 応募の際は件名に【博士機構学術主任専門職又は学術専門職応募】と記載願います。

※ 応募書類はすべて電子ファイルでメール添付(5MB 以内)、又はファイル共有サービス等にてご提出願います。

※ 応募受付の際は 2 営業日以内に受信確認のメールを送付します。受信確認のメールがない場合は、問合せください。

12. その他

応募書類は原則として返却いたしませんので、予めご了承ください。

提出いただいた書類は、本選考のためだけに使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用しています。

本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。

詳細については以下の URL をご覧ください。

ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト：<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/>

ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロッキング (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.htm>

出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本機構ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。

受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止

本学は、採用選考、就職説明会、インターンシップ、教育実習その他の求職活動等において、求職者等に対するセクシュアル・ハラスメントを防止するための取組を行っています。採用担当者等による性的な言動その他の不適切な行為があった場合は、下記相談窓口へご相談ください。相談したことを理由として不利益な取扱いを受けることはありません。

【名古屋大学ハラスメント相談センター】

電話：052-833-9061

メール：h-help@t.mail.nagoya-u.ac.jp